

秦野駅北口周辺
にぎわい創造検討懇話会

第2回

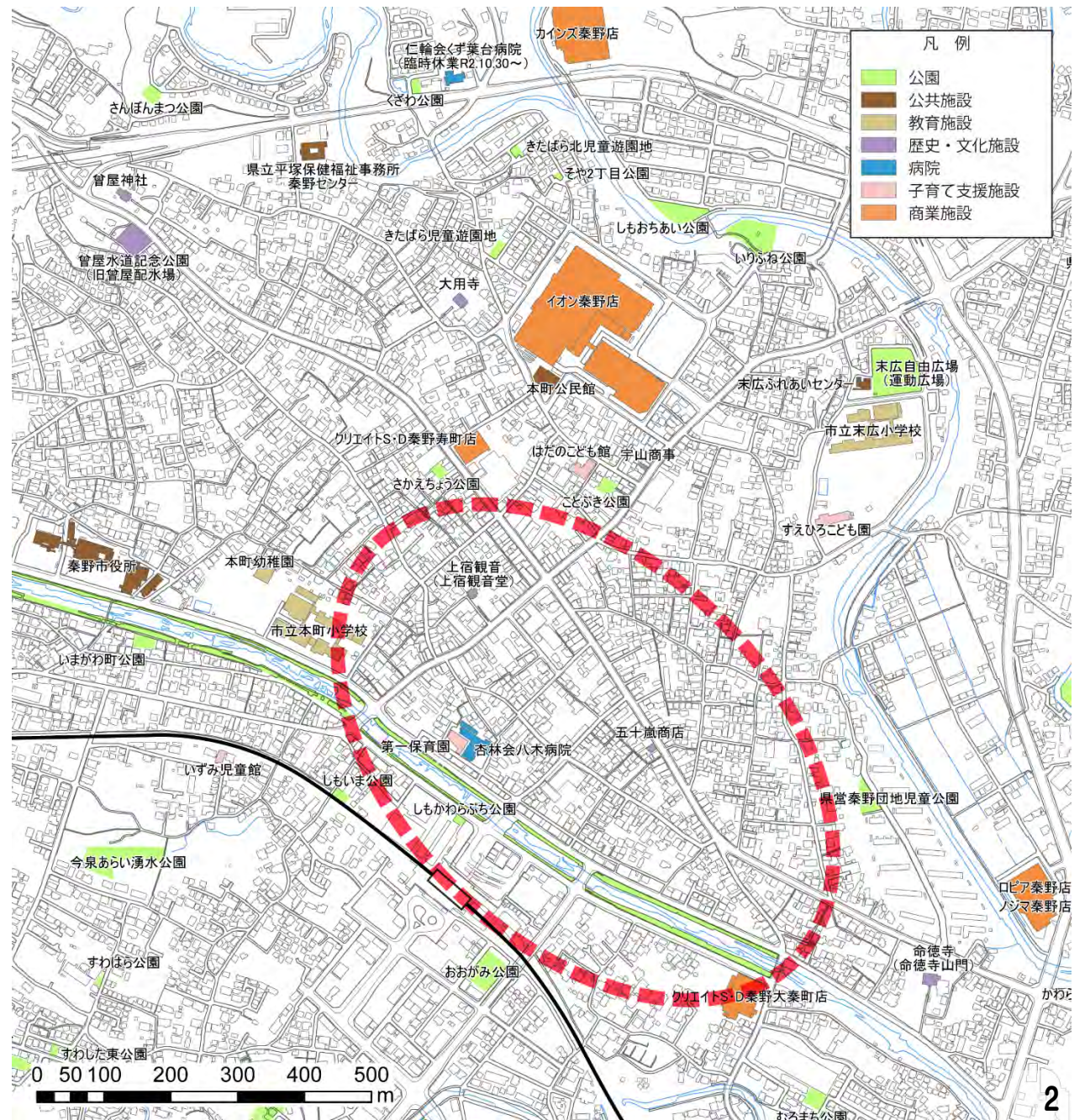
令和4年10月22日（土）

秦野駅北口周辺にぎわい創造検討懇話会とは？

まちに関わる様々な人のまちに対する思い、
アイデアを共有し、形にする場

- 自分事として将来のまち（将来の暮らし等）を考える・共有する
- やりたいこと、できそうなこと（アイデア）を具体化し、実践・検証しながら、今後の自分達の役割、関わり方について考える
- 懇話会を通じて、仲間づくりやまちに関わることの楽しさ・達成感につなげていく

秦野駅北口周辺地区 検討対象範囲



懇話会でやろうとしていること

- 市民ができる、「まちにいいこと」を考える
- 「どこで」「なに」をやるとまちが活性化しそうか・・・
- 実際にやってみる（例えば、まちを歩く人を増やすために道端にベンチを置く、空地でマルシェをやる・・・）
- 活動を積み重ねる。議論も積み重ねる。



- 実体験をもとにした、自然体のまちの方向性づくり
- 行政は、活動を支援する形で、できること・やるべきことを施策とする



- まちが活性化
- みんなの参加意欲も向上

第1回の成果

第1回 開催概要

日時：令和4年9月11日（日） 14：00～16：00

会場：秦野市役所 3階 講堂

参加人数：25名

ワークショップテーマ

秦野駅北口周辺の特徴や魅力を見える化するマップづくり

これから“はだの”に住みたい人・お店を出したい人・ぶらりと訪れたい人に
どこを紹介しますか？



“はだの” の特徴・魅力

- ◆ **豊かな自然**（丹沢、大山、弘法山、ヤビツ峠 等）
- ◆ **多様な公園**（戸川公園、カルチャーパーク など）
- ◆ サイクリングロードやキャンプ場などの**アウトドア施設**
- ◆ **歴史・文化遺産**（旧秦野駅、四ツ角、曾屋神社、八坂神社 等）
- ◆ **温泉施設**（鶴巻温泉、名水秦野の富士見の湯 等）
- ◆ **水・お茶・落花生などの特産品**
- ◆ **レトロな街並みや建物を活かした昔ながらの飲食店**
- ◆ **都心への距離感、生活のしやすさ**（新宿・横浜まで1時間、多様なスーパー 等）
- ◆ **活発な市民活動**（市民農園、子育て支援、イベント開催 等）

秦野駅北口周辺の特徴・魅力

- ◆ 明治・昭和初期の街並み（五十嵐商店、中山商事、路地空間 等）
- ◆ 歴史・文化資産や歴史ある場所（上宿観音、四ツ角 等）
- ◆ 新しい素敵な家
- ◆ 水無川沿いの桜、散策路
- ◆ 駅に近い、交通の便が良い
- ◆ お茶・水が美味しい（湧き水等）

※秦野駅北口周辺には**特徴や魅力はない**という意見もあり。

秦野駅北口周辺に足りていないもの

- ◆ オープンカフェやお酒が飲める等の**昼夜楽しめる飲食店**
- ◆ 人々が集まれる、交流できる、憩える**場所**
- ◆ アミューズメントやエンターテイメントなどの**娯楽施設**
- ◆ **魅力的な集客施設**（マーケット、個人商店が集積する商業施設 等）
- ◆ **十日市場の頃のにぎわい**
- ◆ 宿泊施設や魅力的なお土産などの**観光資源**
- ◆ **多様な移動手段**（コミュニティバス、レンタサイクル、電動バイク 等）
- ◆ 防災広場や電柱の地中化などの**防災性の向上**
- ◆ **散歩道のネーミング**
- ◆ **非日常なまちの雰囲気**
- ◆ **商店街の後継者、若者を呼び込む力**

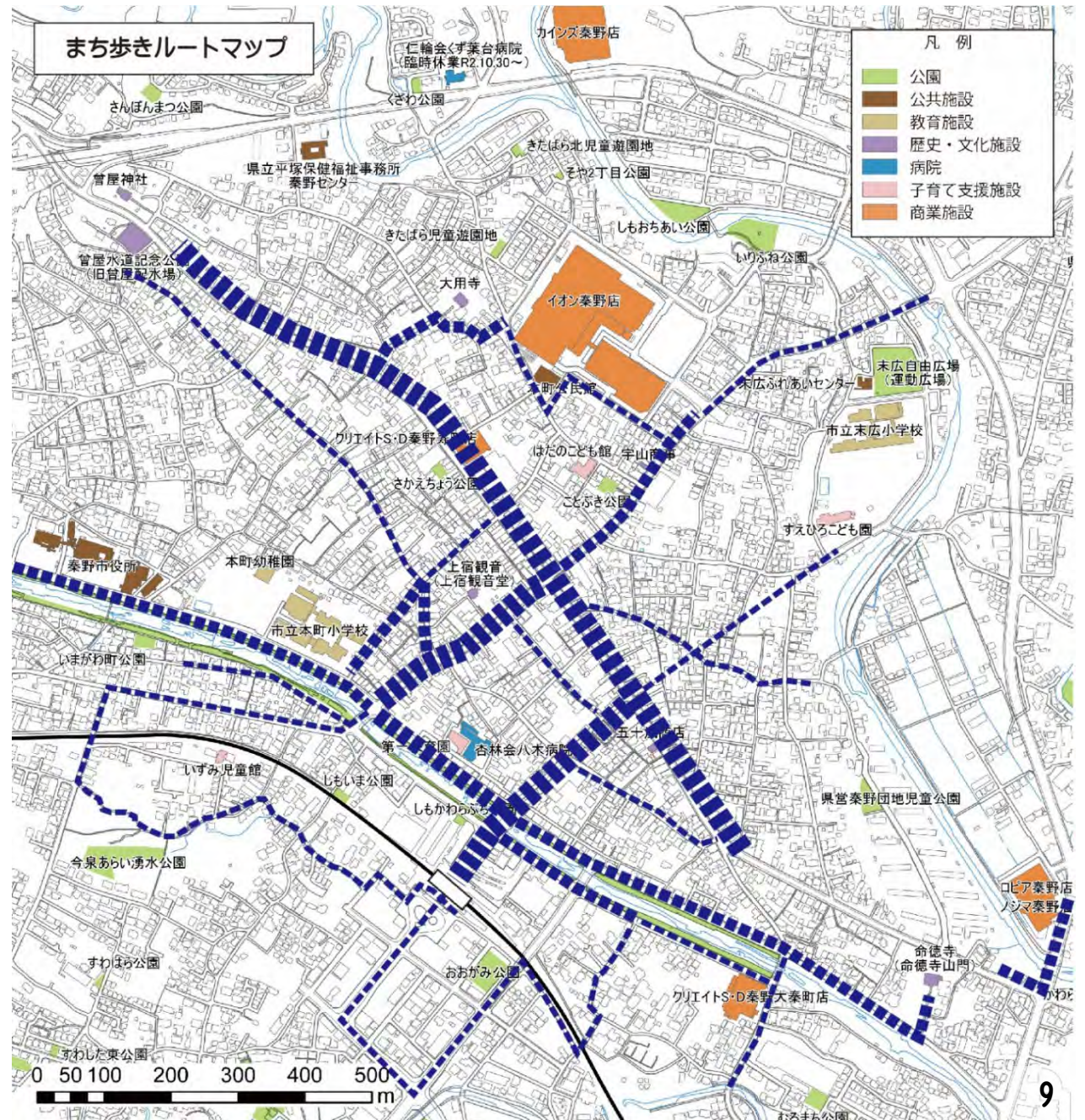
まち歩きルート

良く利用される道

- 秦野駅からまほろば大橋
- 県道705号線
- 県道704号線
- 水無川沿い



にぎわいのある道路空間へすることで、秦野駅北口周辺地区のにぎわいを創出することが可能



ワークショップ

ワークショップ

にぎわい創造のために
「やりたいことアイデア」を考える

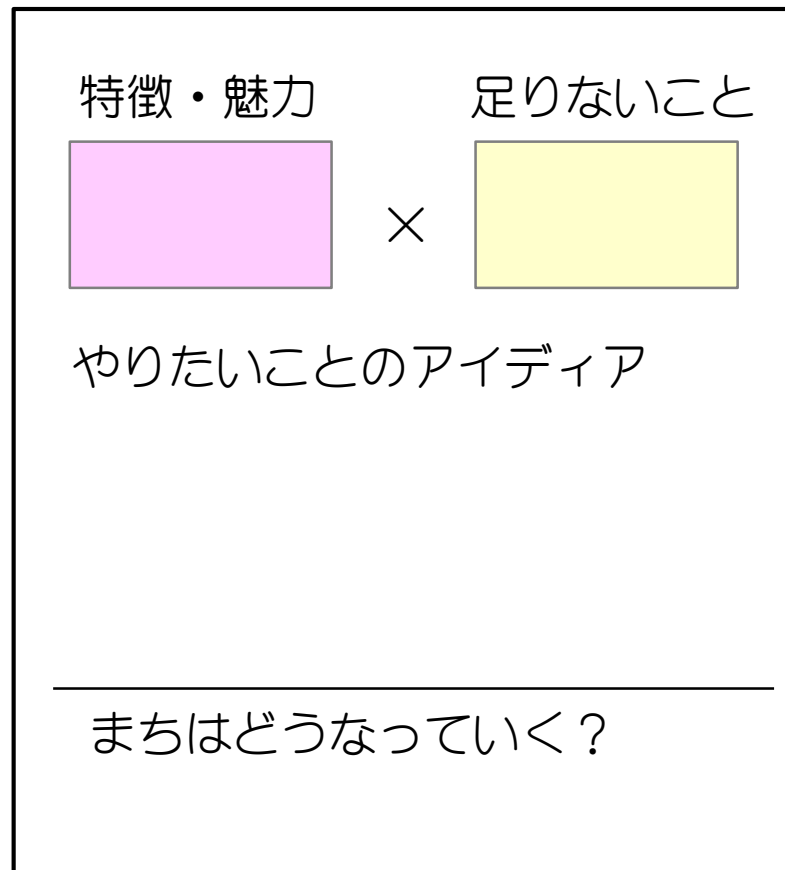
- ◆ 秦野駅北口周辺の特徴・魅力を活かし、足りないものをか
いけつするために「やりたいこと」「やらなきゃいけない
こと」のアイデアを考える。
- ◆ 「アイデア」を続けていくと、まちはどう変わっていく
のかを考える。

【お断り】

12～17ページは著作権保護等により削除しております。
ご了承ください。

ソロワーク

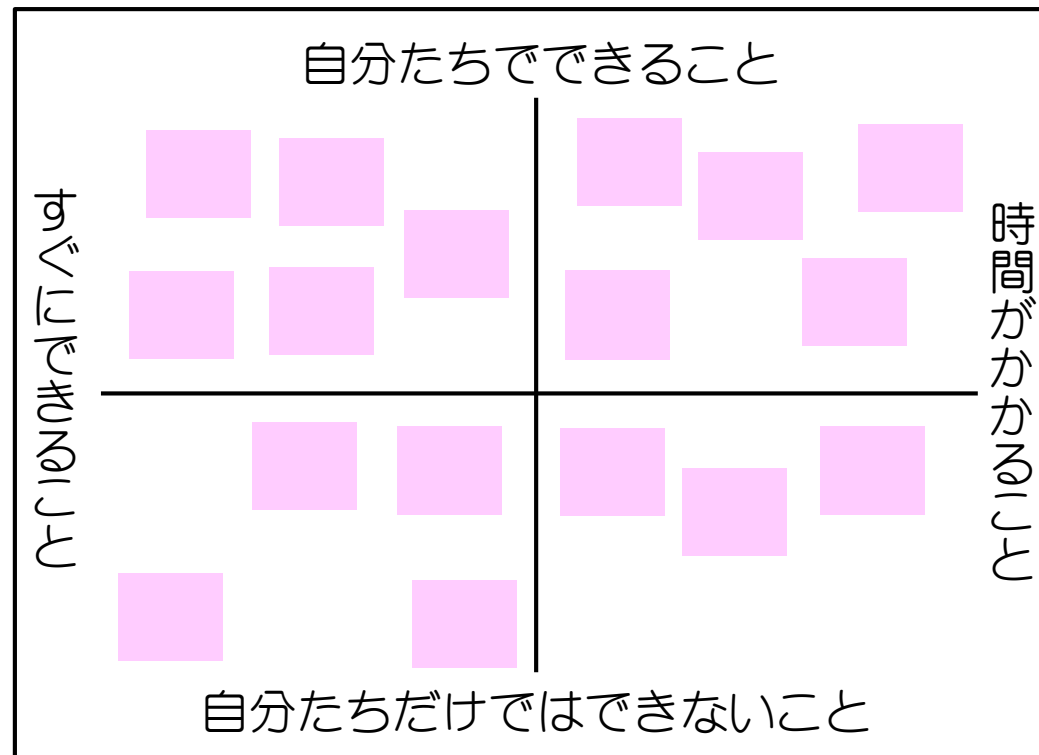
第1回で上げられた秦野駅北口周辺、“はだの”の特徴・魅力を強めるため、足りていないもの・ことを解決するやりたいことのアイディアを考える。



グループワーク

ソロワークで考えた「やりたいことのアイディア」をグループ内で発表し、

- ◆ すぐにできること・時間がかかること
- ◆ 自分たちでできること・自分たちだけではできないことを分類する。



全体発表（1班5分程度）

グループワークのまとめを発表し、みんなの考えを共有しよう

グループワークのまとめを発表する人を1～2名決めてください

ワークショップのルール

ワークショップは、趣旨に則った意見交換の場です

- 全員が発言できるよう、話は簡潔にまとめ、他の人の意見も十分に聞けるようにしてください。

◎参加に当たっては、自主性（自発性）を存分に発揮しましょう。

◎参加者相互の立場を尊重しましょう。（他人の意見の非難・中傷はご遠慮ください。）

◎目的や情報など基礎的な共通認識を参加者で共有しながら進めましょう。

◎ワークショップを楽しみましょう。

第3回（令和4年11月中旬開催予定）

- ◆ 「やってみたいことのアイディア」の実現方法を「だれが」「どこで」「どんなことをやる」のかなど、具体的に考える。

詳細が決まり次第、秦野市ホームページや懇話会インスタグラムなどでお知らせします。

